

# Matthew Stevens Trio

## [プロフィール]

### Matthew Stevens マシュー・スティーヴンス (guitar)



1982年カナダのトロントにて生まれ育つ。

Etobicoke 芸術学校を卒業し、ボストンの Berklee 音楽大学へ入学。

大学では、Joe Lovano, Pat Metheny, Mick Goodrick, Wayne Krantz, Dave Samuels, Hal Crook, Yakov Gubanov 等に学び、Gary Burton, Abe Laboriel, George Duke, Lylah Hathaway 等と共演を果たしている。

大学を優秀な成績で卒業し、ギター部門最高栄誉とも言われるジミ・ヘンドリックス賞を受賞する。

2006年に活動の拠点をニューヨークへ移す直前に、ギタリスト/音楽ディレクターとして Christian Scott のグループに参加す。同年、グループ初のアルバム「Rewind That」はグラミーで Best コンテンポラリー Jazz アルバムに

選ばれる。その後、Christian Scott, Victor Bailey, Jason Moran, Rodney Holmes, Ben Williams, Jeff Lorber,

Jacky Terrasson, Esperanza Spalding, Ambrose Akinmusire, Sean Jones, Dave Samuels, Walter Smith III,

Terri Lyne Carrington, Harvey Mason, Dr. Lonnie Smith 等の名だたるミュージシャン達とレコーディング&ツアーで共演を重ねており、彼の音楽性は「New York Times 誌」や、「Downbeat」、「Jazz Times」、「Billboard Magazine」、「All About Jazz」といった各メディアからも賞賛を受けている。

Montreux や North Sea, Newport, Montreal, Monterey といった各地の著名な Jazz festival への参加はもちろん、アメリカ各地を初めヨーロッパ、アジア、アフリカと世界的に活動を展開。

また、演奏や音楽制作活動の傍ら、New School 音楽学校 (ニューヨーク) や母校でもあるバークリー音楽大学で後進の指導にも取り組んでいる。

2014年5月に Gerald Clayton (p), Vincente Archer (b), Eric Doob (ds), Paulo Stagnaro (per) といった精鋭メンバーとともにレコーディングを終え、Concord レコードより待望の自身リーダーアルバムを年末に発表予定である。

### Ben Williams ベン・ウィリアムス (bass)



1984年、ワシントン DC 生まれ。

エレキベースやピアノも演奏する Ben は、Jazz、ヒップホップ、R&B、ゴスペル、クラシックといった様々な音楽の要素を取り入れたサウンドを展開している。

デュークエリントン音楽学校を卒業後、Miles Davis や Charles Mingus を聴いてジャズに目覚め、ジャズ・ベーシストの道を本格的に目指すようになる。

ミシガン州立大学にて Rodney Whitaker 氏に師事し学士を取得。様々な大会で賞を受賞し奨学金を獲得。

2005年、「International Society of Bassists (ISB) competition」の Jazz 部門で優勝。その後も Jazz 音楽の分野にて修士号を取得すべくジュリアード音楽院で学び、2009年には「Thelonious Monk International Jazz Bass Competition」で優勝し一躍注目のジャズ・ベーシストとなる。

この優勝を機に、名門 Concord レーベルと契約し、2011年には、名立たる精鋭メンバーとのレコーディングを経て初のリーダーアルバムとなる「State Of Art」を発表。このアルバムは iTunes のジャズチャートで1位を獲得し「ニューヨークタイムズ誌」をはじめとする各メディアからも好評を博す。

その後も自身のグループ [Sound Effect] を率いたり、Pat Metheny のグループ [Unity Band] へ参加等、精力的に活動を展開している。

また、Wynton Marsalis, Terence Blanchard, Mulgrew Miller, Cyrus Chestnut, Ron Blake, Stefon Harris, Karreim Riggins, Hamiett Bluiette, James Williams, Bobby Watson, Winard Harper, Buster Williams, John Hicks, Anthony Wonsey, Me' Shellé N' degeocello, Gene Lake, Wycliffe Gordon, Delfeayo Marsalis といった著名なアーティスト達と共演を重ねている。Jamire Williams, Kris Bowers, Matthew Stevens, Gerald Clayton, Christian Scott, Logan Richardson, Walter Smith III による新進気鋭の若手ジャズメン達によるオールスター・ユニット "NEXT Collective" のメンバーとしても活躍中。

若き鬼才として今最も注目を浴びているベーシストの一人である。

### Jamire Williams ジャマイア・ウィリアムス (drums)



テキサス州出身。

若手のジャズ・アーティストの中で圧倒的な存在感をみせる、ニューヨークのファースト・コール・ドラマー。パット・メセニー、クリスチャン・スコット、ジェイソン・モラン、ケニー・ギャレット、グラッチャン・パラート等との共演、レコーディングで頭角を現す。特筆されるのは、彼の参加した「ロバート・グラスパー・トリオ」での演奏で、そのドラミングは多くの聴衆を釘付けにした。

現在、自己のグループ「ERIMAJ」を中心に活躍し、そのアルバムはアメリカの iTunes ジャズチャートのトップ・アルバム #1 を堂々とマークするなど大きな話題を呼んでいる。

現在最も期待されるトップ・ドラマーとして活躍中。